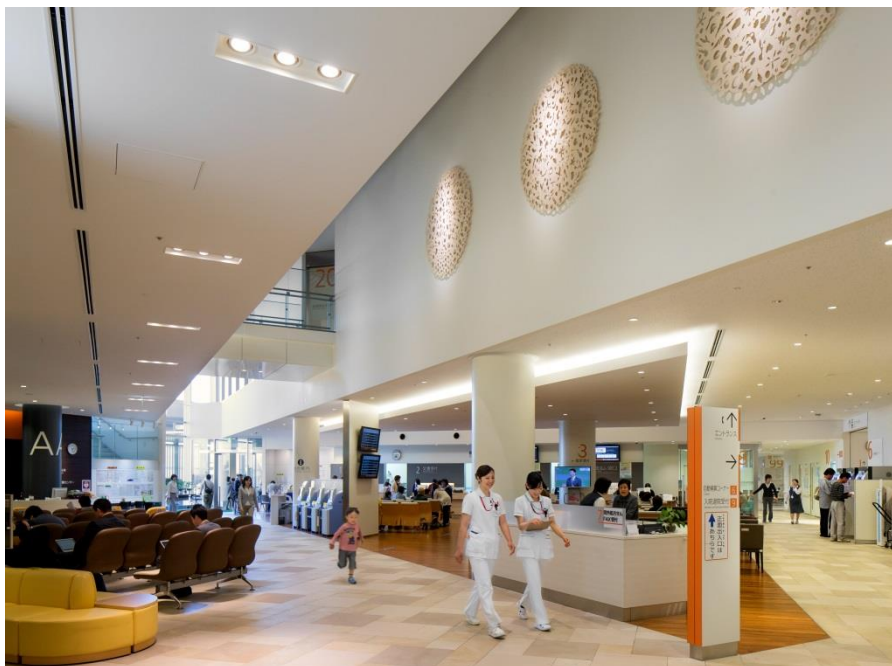


新専門医制度 内科領域
専攻医募集案内



CHUTOEN GENERAL MEDICAL CENTER

掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター 内科専門研修プログラム



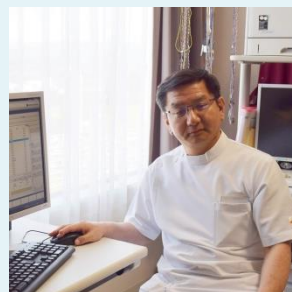
「高い専門性を有し、救急にも強い内科専門医を育てる。」

プログラム責任者 若井 正一

当院は、平成25年5月に開院した新しい病院です。

内科は、総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科の8つの診療科を有しており、専門研修に必要な内科領域のすべてを経験することができます。プログラムでは、専攻医それぞれの志望に応じたコース設定が可能です。

地域の基幹病院として、救急を断らないことをモットーとして、症例には事欠かない状態にあります。比較的希少な症例にも恵まれ、専門研修の修了要件を満たすことも申し分ありません。



当院の専門研修では、各科の専門医取得を目指した研修はもちろんですが、救急部門の研修にも力を入れています。救命救急センターを有しているために、救急科医師（救急専門医含む）と連携し、週1回の救急当番や通常の日当直業務を通じて、救急専門医と同レベルの救急医療の習得も目指します。

当院は病院の方針として、初期臨床研修及び専門研修の充実を大変重要視しています。病院全体で、熱意を持って、研修医、専攻医を支え、育てる体制を整えています。

◎ 研修管理体制

プログラム責任者： 若井 正一（副院長・神経内科）

指導医・専門医： 新専門医制度 日本内科学科指導医 11名、
日本内科学会総合内科専門医 6名、日本消化器病学会消化器専門医 3名、
日本肝臓学会肝臓専門医 3名、日本循環器学会循環器専門医 3名、
日本糖尿病学会専門医 1名、日本腎臓病学会専門医 2名、
日本呼吸器学会呼吸器専門医 1名、日本血液学会血液専門医 2名、
日本神経学会神経内科専門医 2名、日本アレルギー学会専門医(内科) 1名、
日本救急医学会救急専門医 2名 ほか

連携施設： 名古屋大学医学部附属病院、静岡済生会総合病院、浜松医療センター、
市立島田市民病院、焼津市立総合病院

特別連携施設： 菊川市立総合病院、御前崎市立総合病院、公立森町病院

◎ 診療実績（平成28年度）

	内科 (総合内科)	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科	腎臓内科	神経内科	血液内科	糖尿病・ 内分泌内科	救急科
入院延患者数 (延人数/年)	7,593	20,308	16,767	15,059	6,457	6,898	7,112	2,292	825
外来延患者数 (延人数/年)	7,900	17,243	10,364	15,888	7,895	9,454	6,279	14,371	18,634

○ 研修スケジュール（例）

当院の内科専門研修プログラムは、専攻医の志望に応じて、① サブスペシャリティ領域を重視するコースと、② 各科のローテーションを重視するコースから選択することができます。

① サブスペシャリティ重点コース

①-1 各科を2か月ずつローテート（サブスペシャリティで呼吸器内科を志望する場合の例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	循環器内科		消化器内科		神経内科		血液内科		腎臓内科		総合内科＋ 糖尿病・内分泌内科	
2年目	連携施設・特別連携施設での研修 (不足している症例等を考慮し選択する。)						サブスペシャリティ（呼吸器内科での研修）					
3年目	サブスペシャリティ（呼吸器内科での研修）											

- ・専攻医1年目に、当院でサブスペシャリティの志望科以外の科を2か月ずつローテートします。
- ・専攻医2年目に、連携施設・特別連携施設で6か月間の研修を行います。（研修時期、内容は研修状況により調整します。）
- ・専攻医2年目の残り6か月間と3年目の1年間は、当院でサブスペシャリティの志望科で研修を行います。

①-2 各科を3か月ずつローテート（サブスペシャリティで循環器内科を志望する場合の例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	呼吸器内科			消化器内科			腎臓内科			総合内科＋ 糖尿病・内分泌内科		
2年目	連携施設・特別連携施設での研修 血液内科			連携施設・特別連携施設での研修 神経内科			サブスペシャリティ（循環器内科での研修）					
3年目	サブスペシャリティ（循環器内科での研修）											

- ・専攻医1年目に、当院でサブスペシャリティの志望科以外の科を3か月ずつローテートします。
- ・専攻医2年目に、連携施設・特別連携施設でサブスペシャリティの志望科以外の科を3か月ずつローテートします。
- ・専攻医2年目の残り6か月間と3年目の1年間は、当院でサブスペシャリティの志望科で研修を行います。

② ローテート重点コース

②-1 各科を3か月ずつローテート（サブスペシャリティで消化器内科を志望する場合の例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	循環器内科			呼吸器内科			腎臓内科			総合内科＋ 糖尿病・内分泌内科		
2年目	血液内科			神経内科			連携施設・特別連携施設での研修 ※専攻医の希望により自由な形で研修する					
3年目	サブスペシャリティ（消化器内科での研修）											

- ・専攻医1年目と2年目に、当院でサブスペシャリティの志望科以外の科を3か月ずつローテートします。
- ・専攻医2年目に、連携施設・特別連携施設で6か月間の研修を行います。（研修時期、内容は専攻医の希望により調整します。）
- ・専攻医3年目の1年間は、当院でサブスペシャリティの志望科で研修を行います。

②-2 サブスペシャリティの志望が決まっていない場合

- ・上記の3コースに準じて、各科を2～3か月ずつローテートします。
(専攻医2年目に、連携施設・特別連携施設での6か月間の研修を行います。)

- ◎ **所在地** : 静岡県掛川市菖蒲ヶ池1番地の1
- ◎ **病床数** : 500床 一般病床496床、感染症病床4床 (うち、ICU・CCU 10床、救急病床 14床)
- ◎ **診療科目** : 33科
内科(総合内科)、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、消化器外科、血管外科、乳腺外科、小児外科、呼吸器外科、人工透析外科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、小児科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線診断科、腫瘍放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、精神科、病理診断科、臨床検査科、救急科 ※小児外科は休診中
- ◎ **機能のセンター化** : 救命救急センター(救急病床14床含む)、ICU・CCUセンター(10床)、脳血管内治療センター、心血管内治療センター、脊椎・脊髄センター、消化器病センター、血液浄化センター(透析)、睡眠医療センター、PETセンター、手術センター、内視鏡センター、認知症患者医療センター

◎ 職場環境



新幹線掛川駅、東名高速道路掛川ICから車で5分。
新幹線で遠方へのアクセスも快適です。

名古屋まで 約60分

東京まで 約90分

医療圏の状況 > **中東遠医療圏(5市1町)**
圏域人口 約 471,000人
掛川市人口 約 116,000人
袋井市人口 約 85,000人

◎ 待遇等

雇用方法		正規職員(地方公務員)		
給与		1年目	2年目	3年目
	基本賃金	366,200円	372,800円	378,700円
	宿日直手当	日直 40,000円 宿直 55,000円		
	その他手当	時間外手当(実績)など支給		
	年収(目安)	11,000,000円程度	11,500,000円程度	12,000,000円程度
勤務時間・日当直	原則、土日休日を除く8:15~17:00 日当直は月4回程度(当直明けの勤務は9時まで)			
休暇	有給休暇 20日、夏期休暇 7日(5月~10月)、ほか			
宿舎	病院が借り上げた民間住宅を提供(家賃~6万円まで1万円負担、6万円を超えた場合は超えた額の1/2を加算)			
社会保険	静岡県市町村職員共済組合に加入			
医師賠償責任保険	医師賠償責任保険に病院として加入			



掛川市・袋井病院企業団立
中東遠総合医療センター
<http://www.chutoen-hp.shizuoka.jp>

〒436-8555 静岡県掛川市菖蒲ヶ池1番地の1
担当: 中東遠総合医療センター 管理課
TEL: 0537-28-9501(直通)
Mail: kensyu@chutoen-hp.shizuoka.jp